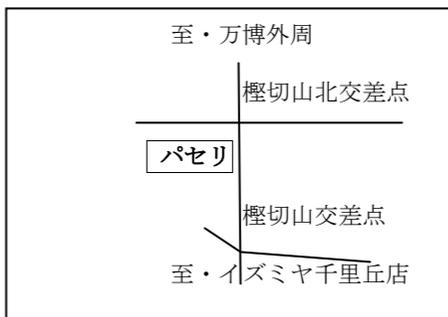


〓 お店紹介 〓 お弁当屋さん **パセリ**
 千里丘支部 佐々木晴美さん
 山田東1丁目35-12 ☎06-6878-6567
手づくりのこだわり 地域に根ざす



42歳の頃、知人の喫茶店を引き継ぐことになったのが経営者としての第一歩です。1年後には違う場所でレストランをオープンします。当初はコックさんを雇っていましたが、自分の料理をお客さんに食べてほしいという思いから勉強を始めました。とは言うものの家庭料理はできてもレストランのメニューにできるレパートリーは限られていました。料理に関する本を読みあさり、料理番組も見ながら、コツコツと力をつけていきました。そして、佐々木さんの思いは、来店してくださるお客さんだけでなく、電話1本でもこちらからお届けしたいという思いに変わっていききました。59歳で念願のお弁当屋さん「パセリ」をオープンしました。同じ場所で営業されていた方のお店がポテトだったそうで、ポテトサラダの横に添えられているパセリを思いえがき、親しみやすく覚えやすいと思って「パセリ」になりました。最初はレストランのメニューとお弁当屋さんのメニューでは主菜や副菜、その量や盛り付け方などが違って、どうしようか迷ってしまい、苦戦した時期もあったそうです。しかし、これまでも自力で切り開いてきた持ち前の「研究心」で克服しました。レストランやお弁当屋さんをオープンした頃をふり返って「失敗は成功のもと。継続は力なり。このことは、本当にそう思います。」と語ります。佐々木さんのこだわりは「手づくり」です。冷凍食品は一切使いません。大人気のハンバーグも手ごねの自家製です。里芋やカボチャなど丁寧に皮をむいたり、面取りをしたり細かい作業でも手を抜きません。きんぴらをチキンでまいた後に照り焼きにしたり、料理と料理が紫キャベツの葉で仕切られていたり盛り付けも丁寧です。佐々木さんの趣味はガーデニングです。自宅は草花で囲まれているそうです。お店もよく見かけるお弁当屋さんとは少し違って、店内の入口はガーデニングされていました。佐々木さんは「料理もガーデニングも共通するものがあるように思います。感性かな。味付けや盛り付けなど、その人の感性が出ると思います。」といいます。最後に、「民商に入会して本当によかったです。税金や申告のことなどすごく勉強になります。あつ写真はお店だけにしておね。」と、69歳には見えない元気いっぱい佐々木さんでした。

2017年度 予算及び施策改善に関する要望書

(続き⑤)

● 税・社会保障問題に関連して

Ⅱ 住民税について

- (1) 「会社都合」の退職のみでなく、「自己都合」の退職であっても、住民税の減免ができるようにしていただくこと
- (2) 日頃の温かい相談活動に感謝申し上げます。滞納者の実情を正確に把握し、滞納者が納得して納付できるように支援していただくこと
- (3) 財産調査や差押えを行う際は、その旨を対象者に正確に伝え、善後策を共に考える姿勢を強化していただくこと
- (4) 「大阪府域地方税徴収機構」への参加実績と問題点を明らかにしていただくこと
- (5) 申請型換価の猶予制度が住民税にも適用されることになりました。納税者の負担軽減、使いやすい内容になるように配慮・工夫していただくこと
- (6) 以下の点について2015年度の実績を教えてください
 ① 住民税、固定資産税の減免実施状況 (人数、理由、金額)
 ② 財産調査の実施状況 (件数、内容)
 ③ 差押の状況 (内容、件数、金額)
 ④ 滞納処分の執行停止状況 (税目、件数、金額)

Ⅲ マイナンバー制度について

- (1) 番号の提示がなくても行政手続きは可能です。その旨を「市報すいた」や市が発行する文書等で、職員と住民の皆さんに徹底していただくこと
- (2) 住民の皆さんに番号の提示を求めるときは、番号の提示がなくても行政手続きが可能であることをも説明し、住民の意思判断を尊重していただくこと
- (3) 市は独自にマイナンバーの利用範囲を拡大することのないようにしていただくこと
- (4) マイナンバー制度は、個人情報情報の流失やプライバシーの侵害などが危惧される大変危険な制度です。吹田市は、国に対してこれ以上の利用枠の拡大を行わないように要望していただくこと
- (5) 以下の点について、本年8月31日現在の実態を教えてください。
 ① 通知カードの受取拒否通数
 ② 返戻分通知カードのうち市役所保管通数
 ③ マイナンバーカードの申請受付件数と交付済み件数
 ④ 個人番号の提示・記載状況の割合



商工新聞は経営者のイベント・ひろこの知恵がいっぱい 毎週必ず届けます
 会費集金は会員の心をあつめる活動です 毎月10日までには集めましょ